

IND-5527-1704

# アンチラストテラミ LS-P

## バリウム系添加剤無添加 ペトロラタム分散タイプ溶剤希釈形長期さび止め油

アンチラストテラミ LS-Pは、長年の研究と経験をもとに開発されたバリウム系添加剤無添加のペトロラタム分散タイプの溶剤希釈形長期さび止め油です。アンチラストテラミ LS-Pは、さび止め性や酸化安定性に加え、一般のペトロラタム形さび止め油に比べると作業性にも優れています。

多くのさび止め油にはバリウム系のさび止め添加剤が配合されていますが、一方ではこれらの化合物とは異なるものの、特定のバリウム化合物の人への影響が危惧されています。このことから、欧米など一部地域(国・州)ではバリウムやバリウム化合物に関する規制を強化する動きや、輸出型産業では自主的にバリウム系さび止め油の使用を制限するなどの動きが見受けられます。アンチラストテラミ LS-Pは、従来のバリウム系さび止め油と同等のさび止め性能を有しており、輸出部品などの長期防錆にも安心してご使用頂けます。

### ●特長

#### 1. さび止め性能が優れている

溶剤が揮発した後にペトロラタムを主成分とした軟質な被膜をつくり、さび止め添加剤との相乗効果より優れたさび止め性能を発揮します。

#### 2. 引火点が高い

溶剤希釈形ですが、引火点が84℃と高いさび止め油です。

#### 3. 金属腐食防止性に優れている

金属腐食防止性に配慮した添加剤で設計していますので、ベアリングなどのように一部に非鉄金属などが使用されている鉄鋼製品などにも使用できます。

#### 4. 酸化安定性に優れています

劣化により硬化した防錆被膜には亀裂が生じやすく、さび止め性が低下しますが、酸化安定性に優れているので、被膜の硬化を長期抑制します。

#### 5. 環境に配慮している

バリウム系添加剤を使用していないため、環境への適合性にも優れています。

### ●用途

各種機械部品、精密機械部品など

### ●使用法

浸せき、スプレー、はけ塗りなど

### ●荷姿

200lドラム、20lペール缶

### ●アンチラストテラミ LS-Pの代表性状

外観		黄褐色 不透明
密度 (15℃)	g/cm <sup>3</sup>	0.830
見掛け粘度 (25℃)	mPa・s	16
引火点 (PM)	℃	84
水置換性		合格
金属腐食性		合格
湿潤試験 (A級保持時間)	h	1,200以上
塩水噴霧試験 (A級保持時間)	h	72以上
さび止め期間 (目安)		6ヶ月
塗膜の状態		不乾燥性 透明膜
膜厚	μm	8
消防法危険物分類		第3石油類

※代表性状値は、商品の改定等により予告せずに変更場合があります。  
(2015年6月)

### ■保管に関してのご注意

冬期などに寒い場所に放置しますと、添加成分の一部が析出することがありますので、できるだけ屋内に保管してください。添加成分由来の分離物が生じていた場合には、室温で攪拌してからご使用ください。



# 取扱上の注意

▼取扱いについては下記の注意事項に従って行って下さい。

成分：	潤滑油基油、潤滑油添加剤
絵表示：	
注意喚起語：	危険
危険有害性情報：	可燃性液体 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ
注意書き： 安全対策	<ul style="list-style-type: none"><li>・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。</li><li>・保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。</li><li>・眼に入れないこと。飲み込まないこと。</li><li>・熱／火花／裸火／高温のもののような着火源から遠ざけること。ー禁煙。</li><li>・防爆型の電気機器／換気装置／照明機器等を使用すること。</li><li>・容器を接地すること／アースをとること。</li><li>・取り扱い後はよく手を洗うこと。</li><li>・この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。</li></ul>
応急措置	<ul style="list-style-type: none"><li>・飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。</li><li>・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。</li><li>・眼に入った場合：多量の流水で洗眼し、直ちに医師に連絡すること。</li><li>・皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。</li><li>・火災の場合：消火するために有効な消化剤を使用すること。</li></ul>
保管	<ul style="list-style-type: none"><li>・直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。</li><li>・一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。</li><li>・施錠して保管すること</li></ul>
廃棄	<ul style="list-style-type: none"><li>・内容物／容器を国際／国／都道府県／市町村の規則にしたがって廃棄すること。</li><li>・不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。</li></ul>